



異文化理解とジェンダー：結婚と離婚から考える

愛知教育大学連携市民講座 【ジェンダーで新しい“わたし”に出会う】VOL.2

女性が抑圧されている印象の強いイスラーム圏。しかし…それ、イメージでは？ムスリム（イスラーム教徒）女性たちの実像を、結婚と離婚を例として、中東ウォッチャー歴20年の講演者がお伝えします。

異文化を知り、異文化を鏡として日本社会を振り返ってみましょう。

配信日時

9月12日(土) 13:30~15:00

※アーカイブ配信期間は1か月

配信方法



Web会議ツール「Zoom」
を使ったライブ配信

お申込みいただいた方へ
視聴に必要なURLをメールにて
お知らせします。



定員

80名

※申込多数の場合は、後日アーカイブ配信での視聴をご案内します。

講師

Minesaki Hiroko

嶺崎 寛子

成蹊大学 文学部 国際文化学科 准教授



お茶の水女子大学博士後期課程修了。博士（学術）。JICAエジプト事務所在外専門調整員、カイロアメリカン大学ジェンダー女性研究センター研究員、愛知教育大学教育学部准教授等を経て現職。専門は文化人類学、ジェンダー学。エジプト人のお宅に住みこみ、生活を共にして得た知見を詰め込んだ著書『イスラーム復興とジェンダー』（昭和堂）で第10回女性史学賞、第43回澁澤賞受賞。他、共著に『宗教とジェンダーのポリティクス』（昭和堂）『中東・イスラーム研究概説』（明石書店）など。

申込方法

あいち電子申請・届出システム（QRコード参照）または、メール（jwc2020aichikariya@city.kariya.lg.jp）のいずれかの方法で
①「異文化理解とジェンダー」視聴希望、②氏名（フリガナ）、③性別、④年代、⑤メールアドレス、⑥郵便番号、⑦電話番号を記入し、お申込みください。

あいち電子申請・
届出システム



申込締切

9月9日(水) 必着

※QRコードはデンソーウェーブの登録商標です。